

2024年度 第2回明石市文化財保護審議会 会議要旨

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 2025年2月28日（金）午後2時00分～午後3時40分 |
| 場 所 | 複合型交流拠点ウィズあかし学習室701B |
| 出席者 | 明石市文化財保護審議会委員 4名（うち会長1名） 事務局 5名 傍聴者 3名 |
| 配布物 | ・2024年度第2回明石市文化財保護審議会次第 ・延命寺・地藏菩薩所見（資料2） ・あかし歴史のまち「文化財ウォーク」明石浦の港周辺と『源氏物語』ゆかりの文化財を歩く |

1. 開会

2. 議事

(1) 市指定文化財の指定について（答申案の検討）

・延命寺の仏像

資料に基づき事務局より説明

審議の結果、指定すべきである。

<主な意見など>

- ・現地調査の結果からも翻波式衣文が特徴的で兵庫県でも数少ない貞観仏と思われる。指定は妥当である。

3. 報告

(1) 文化財ウォークの実施について

資料に基づき事務局より報告

(2) 中崎遊園地について

資料に基づき事務局より報告

(3) 旧安藤家住宅について

資料に基づき事務局より報告

<主な意見など>

- ・洋風の部屋もあるのか。
⇒2階に洋室があり、接待に使用されていたと聞いている。
- ・継承や保存はどのような状況なのか。
⇒学生や民間団体が協働で掃除や改修などに取り組んでいる。明石市でも資料整理や地元の歴史文化を伝えるパネル展示などを行っている。

(4) 生船関係資料の展示について

資料に基づき事務局より報告

<主な意見など>

- ・2022年度に明石市立文化博物館で「明石の木造船」の展示が行われたが、明石型生船の発信に熱心に取り組まれている方達がいる。
- ・漁場から消費地に運ぶ技術、生船の文化は明石や対岸の淡路島ならではの貴重なものである。

(5) 2024年度埋蔵文化財発掘調査事業について

資料に基づき事務局より報告

<主な意見など>

- ・明石城武家屋敷跡大明石町第46地点の調査に関して、江戸時代の建物跡があったのか。
- ⇒馬小屋のようなものがあったのかもしれない。

(6) 文化財関係展示について

資料に基づき事務局より報告

<主な意見など>

- ・アンケート結果からみると明石の布団太鼓Ⅱ展では市外の来館者が多い。
- ⇒淡路島や兵庫県の西部地域からも資料を借用した。借用元の関係者の方達が来館されたことも要因と考えられる。

(7) その他

特になし

4. 閉会